



2019年9月25日

各 位

会社名 株式会社メドレックス  
代表者名 代表取締役社長 松村 米浩  
(コード番号：4586 東証マザーズ)  
問合せ先 経営管理部長 藤岡 健  
(TEL. 03-3664-9665)

### 2019年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年5月29日に発表しました2019年12月期（2019年1月1日～2019年12月31日）の連結業績予想を以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 2019年12月期連結業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,009	△949	△955	△943	△74.18
今回修正予想（B）	172	△1,866	△1,871	△1,856	△145.99
増減額（B－A）	△837	△916	△916	△913	
増減率（％）	△82.9	—	—	—	
（ご参考）前期実績（2018年12月期）	8	△1,273	△1,285	△1,267	△126.77

修正の理由：

#### 売上高の減少について

売上高については、前回発表予想1,009百万から172百万円に82.9%減少しました。主な原因としては、CPN-101に関するCipla Techとのライセンス契約におけるマイルストーン条件を一部変更し、本連結会計年度中に予定していたマイルストーンの一部が翌期及び翌々期にずれこむ見通しとなったためです。また、武田薬品工業株式会社、第一三共株式会社それぞれとの提携契約締結済みの協業パイプラインにおける開発進捗が当初の見込みと乖離した結果、売上高が減少しました。

#### 利益の減少について

MRX-5LBTにおいて非臨床試験および臨床試験の実施時期が当初計画より前倒しになったこと等により、研究開発費が当初見通しより約80百万円増加しました。その結果、上記売上高の減少と併せて、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が減少しました。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上